

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等一覧（県民部会）

所 属	役 職	氏 名	令和3年度の3Rに向けた活動状況	令和4年度の3Rに向けた活動目標
山形県連合小学校長会	理 事	佐 藤 法 子	1 印刷（コピー）枚数の削減 2 資源回収等リサイクル活動（コロナウイルス感染防止のため実施の縮小・中止も多） 3 給食の食べきり、残菜・残飯を少なくする取り組み 4 会議資料のペーパーレス化（会議でのPC使用） 5 連絡事項等のメール配信によるペーパーレス化（主に家庭へ） 6 授業でのPC・タブレット端末、電子黒板等のICT機器利用促進による紙資源節約 7 持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた持続可能な開発のための教育（ESD）の推進～特に環境教育 8 保護者・児童への啓発	○令和4年度も、令和3年同様に各小学校における3Rを推進する。（予定） ○授業でのPC・タブレット端末、電子黒板等のICT機器利用促進により紙資源を節約することを目指す。（予定） ○SDGsを目指す持続可能な開発のための教育（ESD）を一層推進する。（予定）
公募		池 田 香	一般的ではありますが、こまめに使わない電気を消す、マイバッグを持参、テイクアウト食を利用せずおうちでご飯、SDGsの内容を回りに広める。	令和3年度の内容にプラスして、ごみゼロ＝カーボンニュートラルに向けて、現在進行中の、遊佐沖海上大型風力発電事業の計画早期実現に向け、酒田市景観審議会委員として、計画に参加して進める努力をする事。

所 属	役 職	氏 名	令和3年度の3Rに向けた活動状況	令和4年度の3Rに向けた活動目標
山形市	環境部長	(前委員) 大 城 啓	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収推進事業によりごみ減量と再資源化を図った。 ・生ごみ処理機購入に対する補助を実施し、生ごみの減量化及び堆肥化を促進した。 ・「生ごみやさいクル事業」により、乾燥式生ごみ処理機で乾燥し資源（肥料）化した生成物の循環利用とごみの減量を推進した。 ・雑がみ回収広報袋を作成・配布したほか、資源物引取事業所の周知により、紙類布類の再資源化を推進した。 ・事業所から排出される古紙類再資源化の取組みについて広報を行った。 ・小型家電リサイクル事業により、使用済小型家電の回収、再資源化を行った。 ・レジ袋削減のためマイバッグ持参を推進し、成果を確認するため、スーパー等の協力を得てマイバッグ持参率調査を実施し、啓発のためその成果を広報した。 ・市民、事業者、行政が一体となってごみ減量とリサイクルを推進している市民団体「ごみ減量・もったいないねット山形」の活動支援を行った。 ・同市民団体と連携し、家庭における食品ロス削減のため、冷蔵庫の中を定期的（毎月10日と30日）に整理する「30・10運動～家庭編～」を推進した。 ・30・10運動（家庭編、新しい生活様式編）の実践について広報を行った。 ・「30・10運動～新しい生活様式編～」について、食品ロス削減つながる取り組みを市職員へ周知を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度と同様の活動を継続（予定） ・事業者、市民団体と連携したスーパー店頭でのキャンペーン（雑がみリサイクル、食品トレーリサイクル等）を新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施を検討する。（予定）
山形県保育協議会	会 長	岡 崎 恵 子	<p>コロナ禍の生活が長引いており、保育園やこども園での「食育活動」もこれまでのようにはいかず、模索中です。また、家庭でも家で食事をとることが増え、これまで以上に食生活の乱れ等も感じます。</p> <p>保育組織として「食育」の研修会を企画し、学びを深めています。給食は残菜を出さない献立作成や調理現場、そして食べさせる保育士の連携を大切にしてきました。また、家庭には食を含めた、生活のリズムの大切を発信してきました。</p>	令和3年度の取り組みを継続します。食品ロス等についてはかなりの情報が発信されています。それを上手に使いながら、子どもたちへわかりやすく伝えると共に、忙しい保護者にも生活の中で工夫していただけるような発信をして参ります。

所 属	役 職	氏 名	令和3年度の3Rに向けた活動状況	令和4年度の3Rに向けた活動目標
NPO法人 環境ネットやまがた	主 任	河 合 麻 衣	<p>1 コピー用紙の削減</p> <p>当法人は環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の地域事務局の認定を受けております。</p> <p>また、自ら「エコアクション21」を認証取得しており、環境負荷削減の活動として、紙使用量の削減に取り組んでおります。</p> <p>①コピー用紙使用枚数、紙ゴミを毎月計測しております。資源回収に出しております。</p> <p>②メールマガジン、フェイスブック、ホームページを活用しイベント等の周知を行い、紙（チラシ）等の削減に努めております。</p> <p>③オンライン会議やセミナー等を開催する際は、資料データをPDFで参加者に配布しコピー用紙の削減に努めております。</p> <p>2 「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催 10月23日（土）山形ビッグウイングで「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催しました。また、応募いただいた県内の温暖化防止活動や廃棄物削減等の活動情報を収集した冊子を作成中です。</p> <p>3 クリーンアップ活動</p> <p>①山形県環境保全協議会主催(NPO法人環境ネットやまがた事務局)の事業で、10月30日（土）酒田港大浜海岸のクリーンアップ運動を開催しました。その後、海の現状とごみの問題についての講演会を開催しました。</p> <p>②11月8日（月）事務所近くの河川（龍山川）のごみ拾いを行いました。</p> <p>※ 別添資料①</p>	<p>1 環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の活動の中で以下の取組みを継続的に行う。</p> <p>①紙ゴミを毎月計測し、資源回収に出す。</p> <p>②コピー用紙の削減に努める。</p> <p>2 クリーンアップ活動を継続して行う。</p> <p>※ その他の事業は現在調整中です。</p>
山形県中学校長会	会 員	笹原美百紀	<p>県内各校におけるエコ活動の推進では以下のような取組を行った。</p> <p>1 印刷物のリユースとリサイクル</p> <p>2 会議資料のペーパーレス化（パソコン・タブレット使用）</p> <p>3 給食の食べきり、残菜・残飯を減らす取組（生徒会委員会活動と連携）</p> <p>4 リサイクル運動（たとえば牛乳パック回収等PTA・生徒会と連携）</p> <p>5 広告チラシの活用（ごみ箱づくり）</p>	安全、健康面に配慮しながら、令和3年度と同様に県内各中学校におけるエコ活動を推進していく。

所 属	役 職	氏 名	令和3年度の3Rに向けた活動状況	令和4年度の3Rに向けた活動目標
山形県PTA連合会	母親委員長	高見佳澄	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット（家庭編：令和3年度「ごみゼロやまがた県民運動」と、リーフレット（ごみゼロやまがた推進BOOK）を配布し、協力を呼びかけた。 ・役員会等で集まった時、各地区の代表の方々に情報を伝えた。 ・研修会で参加者にパンフレット、リーフレットを配布した。 	パンフレット、リーフレットを活用し協力を呼びかける。
山形県保健環境活動団体連合会	会 長	西田忠一	<ul style="list-style-type: none"> ○生ごみ処理機購入補助 ○不法投棄防止活動 ○リユース食器利用推進事業 ○空缶散乱防止運動 ○粗大ゴミ回収斡旋事業 ○食品ロス削減啓発 ○小型家電リサイクル事業 ○環境ポスター一コンクール実施 ○廃タイヤ回収事業 ○資源回収奨励金交付事業 ○ごみステーション・リサイクルステーションの新設・修繕 <p>※ 各市町村衛生組織活動例</p>	環境保全の面から「ごみゼロやまがた」実現に向け、3Rの考え方に基づく諸実践活動を推進するとともに、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に向けた浄化槽の普及推進や適正な維持管理、水環境の保全活動、不法投棄防止活動並びに漂流・漂着ごみ対策等、循環型社会の構築に向けた運動を引き続き展開する。
NPO法人 みらい子育てネット山形	理事長	細谷由紀	<ul style="list-style-type: none"> ・会員に資料を郵送する際、チラシなども同封し、3Rについて理解を深めてもらえるようにした。 ・会報にコーナーを設け、ごみゼロについての広報を行った。 ・9月12日フードドライブを行い、フードバンク（やまがた福わたし）におとどけした。3Rやごみゼロに対する意識を深めることができた。 <p>※ 別添資料②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も、同様の活動を予定しています。 なお、フードドライブに関しては、複数回開催したいと考えています。

所 属	役 職	氏 名	令和3年度の3Rに向けた活動状況	令和4年度の3Rに向けた活動目標
公募		横尾 知子	<p>『個人として』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生ゴミ処理機を利用し、畑の堆肥として活用の継続 2 買った食材は使い切り、家にある食材を利用し、買い物回数の削減 3 買い物に行く際、回収ボックスを利用し、ごみの分別化の徹底 <p>『事業所として』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自動車リサイクル部品の説明、推奨を継続 2 保険業務の研修会はすべてオンラインとなりペーパーレスに取り組んでいる 3 電気自動車で、CO₂排出量削減の継続 	令和4年度も引き続き、3Rを実施する予定

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等について

所属団体名	NPO法人環境ネットやまがた
氏 名	河合 麻衣

○令和3年度の3R（ごみ削減等）に向けた活動状況

1 コピー用紙の削減

当法人は環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の地域事務局の認定を受けております。また、自ら「エコアクション21」を認証取得しており、環境負荷削減の活動として、紙使用量の削減に取り組んでおります。



①コピー用紙使用枚数、紙ゴミを毎月計測しております。
資源回収に出しております。

②メールマガジン、フェイスブック、ホームページを活用し
イベント等の周知を行い、紙（チラシ）等の削減に努めております。

③オンライン会議やセミナー等を開催する際は、資料データをPDFで
参加者に配布しコピー用紙の削減に努めております。



2 「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催

10月23日（土）山形ビッグウイングで「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催しました。また、応募いただいた県内の温暖化防止活動や廃棄物削減等の活動情報を収集した冊子を作成中です。



3クリーンアップ活動

①山形県環境保全協議会主催（NPO法人環境ネットやまがた事務局）の事業で、10月30日（土）酒田港大浜海岸のクリーンアップ運動を開催しました。その後、海の現状とごみの問題についての講演会を開催しました。



②11月8日（月）事務所近くの河川（龍山川）のごみ拾いを行いました。



3年度 活動報告

- ・総会などの資料配布時にリーフレットなどを同封した
- ・みらい子育てネット山形会報 おかあさん に、
啓蒙のための記事を掲載



- ・令和3年9月12日(日)にフードドライブ開催 後日福わたしさんへお持ちした

